

# 頼高市長のあったか市政を問う

## 一般質問

3月定例会では17・18・19日の3日間で14人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



市長 長孝司  
比企



## 一般質問

小林利規 議員（新生会）

### 小中一貫校について

**議員** 中央教育審議会からの小中一貫校の制度化の答申を含めた「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を文部科学省は公表したが、公共施設等マネジメント白書が作成される方向の中、どのような検討をしているのか。

**教育長** 本市の現状として、市内全小・中学校の校舎及び体育館の耐震化工事が完了し、また、今後単年度の学年の継続的な発生はしばらくないと考えている。したがって、現在のところ、平成27年度以降に本市で作成する公共施設等マネジメント白書に基づく公共施設等総合管理計画の策定において、学校の統廃合等による施設一体型の小中一貫校については想定していない。

**議員** 八潮市では小中一貫校を実施し、中一の不登校生徒数、中一ギャップが平成18年の28人から、平成25年には7人に減少している。小中一貫校は他にもメリットがあると



市民の生命・財産を守る最前線、消防力の強化を

思うが、どう考えるか。  
**教育長** 小中一貫校の設置を想定していないが、現在本市では、朝のあいさつ運動の交流等の小・中学校の連携を図るさまざまな取り組みを実施している。現在進めていることを発展させていきたい。

### 消防本部の体制について

**議員** 効果的な消防活動遂行の観点から、災害現場で安全かつ効率的に行動するために、司令塔となる指揮隊の編成が急務と思われるがどうか。  
**消防長** 現在、消防本部では指揮隊としての運用は行って

### 中学校の制服の変更に ついて

**議員** 生徒みずからが検討する機会を与える考えはあるか。  
**教育長** 中学校においては、生徒みずからが学校生活を向上させるための意見を検討する場として、生徒総会を毎年行っている。また、生徒総会以外にも、学級会や各種委員会等でさまざまな議論をしている。今後も生徒みずからがさまざまな意見について、検討していくものと考えている。  
**議員** 制服を変えることは、大人があおつてするものではないが、子どもたちが変える変えないを考えるチャンスだけは与えていただきたい。



こばやし りき

## 国際交流事業の 取り組みについて

**議員** 本市には蕨エルドランド

あるが、市役所3階秘書広報

への移転を検討してほしい。

姉妹都市協力会、蕨独リンデ

課わきの棚に記念品の一部を

展示している。市民の誰もが

市民交流協会という国際交

流団体があり、いずれの団体

目にするこがでる場所に

展示することは、国際交流事

業を推進していく上で重要で

あるが、各公共施設において

2つの団体を中心に行われて

いる青少年の国際交流と青少

年キャンプについて伺いたい。

**総務部長** 心身ともに発育発

達期にある青少年が国を越え

て一堂に会し、触れ合い、学

び合うことで、国際的な視野

や国際的な理解を広げること

を目的に、姉妹都市のアメリカ

合衆国エルドランド郡や友好

都市のドイツ・リンデン市と

の協議により開催地を決定し

毎年開催している。本年はリ

ンデン市の友好都市であるド

イツ・マッヘルン市へ蕨の青

少年を派遣する。

**議員** 2つの国際交流団体か

ら、姉妹都市・友好都市から

の記念品展示コーナーの設置

を希望する声があるがどうか

**総務部長** 手狭なスペースで

あるが、市役所3階秘書広報

課わきの棚に記念品の一部を

展示している。市民の誰もが

目にするこがでる場所に

展示することは、国際交流事

業を推進していく上で重要で

あるが、各公共施設において

2つの団体を中心に行われて

いる青少年の国際交流と青少

年キャンプについて伺いたい。

**総務部長** 心身ともに発育発

達期にある青少年が国を越え

て一堂に会し、触れ合い、学

び合うことで、国際的な視野

や国際的な理解を広げること

を目的に、姉妹都市のアメリカ

合衆国エルドランド郡や友好

都市のドイツ・リンデン市と

の協議により開催地を決定し

毎年開催している。本年はリ

ンデン市の友好都市であるド

イツ・マッヘルン市へ蕨の青

少年を派遣する。

**議員** 2つの国際交流団体か

ら、姉妹都市・友好都市から

の記念品展示コーナーの設置

を希望する声があるがどうか

**総務部長** 手狭なスペースで

あるが、市役所3階秘書広報

課わきの棚に記念品の一部を

展示している。市民の誰もが

目にするこがでる場所に

展示することは、国際交流事

業を推進していく上で重要で

あるが、各公共施設において

2つの団体を中心に行われて

いる青少年の国際交流と青少

年キャンプについて伺いたい。

**総務部長** 心身ともに発育発

達期にある青少年が国を越え

て一堂に会し、触れ合い、学

び合うことで、国際的な視野

や国際的な理解を広げること

を目的に、姉妹都市のアメリカ

合衆国エルドランド郡や友好

都市のドイツ・リンデン市と

の協議により開催地を決定し

毎年開催している。本年はリ

ンデン市の友好都市であるド

イツ・マッヘルン市へ蕨の青

少年を派遣する。

**議員** 2つの国際交流団体か

ら、姉妹都市・友好都市から

の記念品展示コーナーの設置

を希望する声があるがどうか

**総務部長** 手狭なスペースで

あるが、市役所3階秘書広報



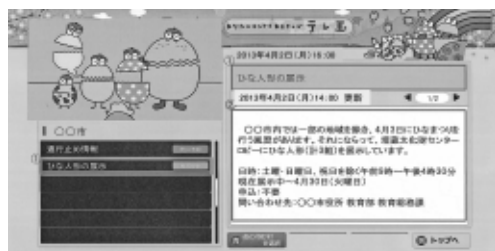
# 本市の平成27年度の事業について

**議員** ヘルプカードの作成については、平成26年6月定例会で質問し、本市での普及・啓発を訴えさせていた。カードの有効性と内容についてはどうか。

**健康福祉部長** 障害者など支援を必要とする方が、災害時や日常生活で手助けが欲しいときなどに、周囲の人に伝える手段となるものである。カードの表面に「あなたの支援が必要です。ヘルプカード」と表示し、裏面に氏名や連絡先、配慮してほしいことなどを記載できるようにする。日ごろから携帯し、いざというときに提示することで手助けを求めることができ、安心につながるものと考えている。

**議員** データ放送を利用した防災情報の発信については、平成25年9月定例会で質問し、本市の事業参加を訴えたところである。その利用目的と効果はどうか。

**市民生活部長** 防災行政無線による情報が聞き取りにくい



テレビ埼玉のデータ放送表示画面のイメージ  
防災情報を発信して安全安心につなげます

人に対して内容をより確実に伝えられ、緊急の防災情報等を速やかに市民に周知することができると考えている。

**市有地及び公共施設の有効活用について**

**議員** 現在の活用内容と収入実績、今後の利活用についてはどうか。

**総務部長** 介護老人保健施設敷地やくまの内保育所施設等の貸し付けのほか、時間貸し駐車場敷地として民間事業者へ貸し付ける等の暫定活用を



たかはし えつろう

図ることにより、平成26年度末の貸付収入は約8千766万円、平成27年度は塚越7丁目の認可保育所敷地の賃貸料624万円等の増収により、約9千847万円を見込んでいる。今後は「公共施設等マネジメント白書」等をもとに、さらなる利活用に努めたい。

**議員** 市有施設を太陽光発電設備の設置場所として民間企業に貸し出す「屋根貸し事業」の実施はできないか。

**総務部長** 対象となる屋根の条件として、建物の耐震性の有無や屋根の広さに加え、固定価格による買い取り可能期間が最長で20年であることから、仮に20年の賃貸契約を結んだ場合、その間にメンテナンスを行う必要がない建物かといった条件が考えられる。ほかにも課題が多くあり、今後も調査研究を進めたい。

**ほかに** 「市職員の防災意識の向上」「ジェネリック医薬品の推進状況」「緑川橋りょう架替工事」について質問。

## 一般質問

# 町会長等は、大所高所から率先垂範し、蕨発の公明正大な選挙の実現を！

**議員** 町会とは地域住民の集合体であり、第2の自治体と称され、公共的色彩を持つている。また、毎年市から町会補助金などの補助金の交付があり、27年度予算では総額約5千350万円が計上されている。政治的中立を強く求められている。一方、選挙となると町会長などが特定の候補者を引き連れて、投票依頼を目的に戸別訪問するなど、違法まがいの行為が横行しているが、市選管は公正な選挙執行のための方策をどう考えているのか。



公正な選挙の執行を  
（市長・市議会議員選挙の開票風景）

**選挙管理委員会委員長（以下委員長）** 戸別訪問は公職選挙法第138条第1項に、何人も選挙に関し、投票を依頼する目的をもって戸別訪問することができない旨、規定されている。選挙管理委員会としては、市長選挙及び市議会議員選挙における立候補予定者説明会等で、戸別訪問への注意喚起を厳に行っている。

**議員** 若年層の投票率アップのため、新成人のお祝いに「選挙パスポート」（投票する度にスタンプを押し、自分の生涯投票率を記録するもの）の配布を検討してはどうか。

**委員長** 岐阜県関市や山口県宇部市で行われており、まずは情報収集をしていきたい。

## 子どもの貧困に関する実態調査の実施について

**議員** 厚生労働省によると全国の子どもの貧困率が過去最高の16.3%で、6人に1人となり、深刻な状況だが、市はこの数字をどう捉えているのか。



いちのせき かずいち

**健康福祉部長** 生活保護を受ける世帯主の4分の1は、自身が生活保護世帯出身という統計もある。貧困の連鎖を断ち切り、経済的自立を果たすためには、高等学校等への進学や適切な進路の選択などの観点から、生活困窮世帯に対する支援は欠かせないものと考え、平成27年4月から施行される生活困窮者自立支援法や生活保護法の枠組みの中で、支援を行ってきたい。

**議員** 子どもの貧困の実態把握を目的に、保育園児や小学校低学年を対象に生活・健康等の調査を実施し、実態に即した支援体制を検討すべきと考えられているがどうか。

**健康福祉部長** 子どもを対象とした調査を実施することは非常に難しい。ひとり親家庭に対する相談を初めとした各種相談事業の中で、その把握に努め、支援に結びつけたい。

**ほかに** 「18歳投票権への対応」「無戸籍問題」等について質問。

# 地震災害における火災発生 の予防対策について

**議員** 政府は、大規模地震対策を協議する有識者検討委員会、東日本大震災の教訓を踏まえ、感震ブレーカーの設置を促す報告書をまとめたようであり、今後、さらに感震ブレーカー設置の重要性が求められると思う。そこで、地域防災計画に記されている電気器具の出火防止対策用器具、感震ブレーカーについての必要性をどのように市民に対して周知徹底させるのか。

**市民生活部長** 市としても必要性を認識しているため、今後引き続き、通電火災の特徴や感震ブレーカーの必要性などについて、ホームページや出前講座などを通じて啓発するほか、総合防災演習会場

での展示や、消防本部が定期的に実施している自主防災組織防災訓練への指導にあわせて、普及・啓発していきたい。

**議員** 感震ブレーカーを取りつけると5割くらい出火が削減されることである。地域防災計画の簡易版にも、少しわかりやすい形で記載があればいいと思うがどうか。

**市民生活部長** 自助の取り組みとして簡易版に記載したい。

## 火山噴火における学校の対応について

**議員** 地域防災計画に新たに加えられた火山噴火対応の中で、富士山などの火山噴火の兆候があらわれた場合、小・中学校の対応はどのようなものか。

**教育長** 火山現象や前兆現象について、富士山などの情報や報道がなされたときには、県並びに本市地域防災計画の噴火警戒



地震による火災予防に効果のある「感震ブレーカー」

計画の噴火警戒



おいしい こういち

レベルに基づき、安全を確保できる適切な対応を考えている。火山噴火の対応を含めた本市地域防災計画の改定に基づき、新たに市内小・中学校対象の学校防災マニュアルを来年度に改定する予定であり、これに沿って、各学校が自校の防災マニュアルを見直し、適切な避難行動ができるよう指導したい。

## 市営住宅の耐震化について

**議員** 市営住宅の耐震化工事についての計画はあるのか。

**都市整備部長** 旧耐震基準に基づいて建てられているものは市営住宅3棟、特別市営住宅1棟であり、市営住宅3棟については平成9年度に実施された予備診断により、一定の耐震性能を確認しているが、診断から相当の年月を経ているなど、市営住宅の耐震性能の確認は必要と認識しているため、今後、耐震診断の時期について検討していきたい。

象や前兆現象について、富士山などの情報や報道がなされたときには、県並びに本市地域防災計画の噴火警戒

# 市立図書館内でのインターネット・PCの使用について善処を

**議員** インターネット端末が使える環境が整っている図書館が増えている中、市民の中には、蔵の図書館にはないので、隣の川口市、戸田市等に行く方も多いと聞いている。総合的な学習の場として、また、情報収集の場としてインターネットやパソコンの使用についてはどのような現状か。

**教育部長** 1階閲覧席と2階読書室及び参考資料室では、操作時等の機器の音が気になる、キーボードをたたく音が周囲に響くといった声もあり、使用はご遠慮いただいている。また、著作権法に基づかない資料の複写を禁止しているため、館内での力メウの使用を全般的に禁止している。現在、さまざまな機器があるので、館内での統一したルールの策定に苦慮しているところであり、時代の流れに合ったルールの策定を今後も検討したい。



誰もが利用しやすい図書館を目指して

## 留守家庭児童指導室の増設について

**議員** 小学校の一次的余裕教室を利用し、留守家庭児童指導室を設置するようであるが、どのような経緯で話し合いが行われてきたのか。

**健康福祉部長** 対象児童が「おおむね10歳未満の小学生」から「小学生」に改められること等を踏まえ、指導室の増設を検討してきた。その結果、定員超過の著しい中央



まえかわ やすえ

小学校区と東小学校区について、増設が必要であると判断し、教育委員会に現在の状況を説明し、両校の一次的余裕教室を暫定的に使用することについて、了承を得たことから、増設の運びとなった。

## ふるさと納税について

**議員** コンバクトシティ蔵将来ビジョン推進プランでうたわれている「ふるさと納税」の中に、納税意欲につながる仕組みとあるがどうか。

**総務部長** 26年度から寄附者の意思に沿った寄附金の活用を図っている。また、全国的には地域の特産品を返礼品として用意し、さらなる寄附を呼び込む仕組みがある一方で、過剰な返礼品や返礼品の価格表示などが問題となっている。こうした状況や全国の事例を踏まえつつ、納税意欲につながる仕組みを検討したい。

**ほかに** 「乳がん検診の個別化」について質問。

## あつたか市政を問う



# マンション管理組合への支援を

**議員** マンションの現状はどのようなのか。

**都市整備部長** 市内にある分譲マンションは138棟、6千761戸。居住している住宅総数に対して17%と推計する。

**議員** マンションの老朽化、居住者の高齢化、管理費等滞納、相続人不在などの問題が増えている。市としてマンション管理組合への支援が望まれる。マンション管理相談の状況はどのようなのか。

**市民生活部長** マンション管理士会の協力で奇数月に「マンション管理相談」を実施中。平成25年度7件、26年度4件の相談があった。引き続き相談に応じる体制をとる。

**議員** マンション諸問題の解決に向けてどのように対応するのか。また、相続する人がいない場合の対応はどうか。

**都市整備部長** 県マンション居住支援ネットワークと連携するなど対応に努める。相続人不在問題では、管理組合は財産管理人選任の申し立てが可能。残された資産に価値があれば、申し立ての予納金も返還されるだろう。

## 介護事業所の案内を窓口

**議員** 介護事業所の特徴などを記載した説明書を市の窓口においてほしい。

**健康福祉部長** 厚労省の「情報公表システム」に、事業所の運営方針、特色、ケアマネジャーの数などが載っている。広報等でも周知を図りたい。

**議員** 介護を初めて受ける人にとって、ネットの情報活用は難しい。

**健康福祉部長** 事業所情報



かじわら ひであき

報の一部を印刷して窓口に備えている。窓口で相談していただければ、近所の事業所を紹介することは可能である。

## 道路整備について

**議員** 北町5丁目の見沼代用水沿いの道路破損がひどい。整備を充実すべき。

**都市整備部長** 桜の枯死等の危険性に留意しながら、歩行者の安全対策を行いたい。

**議員** 年間2カ所程度は継続して対策をとってもらいたい。

**都市整備部長** 改善に向けて検討している。できれば予算をとって善処したい。

**議員** 歩道の平板の凸凹も高齢者などがつまずきやすい。適宜修繕してほしい。

**都市整備部長** 市民からの通報などで発見したら即対応している。26年度は15カ所改修した。

**ほかに** 「小規模企業振興基金法に基づき施策」について質問。

## 一般質問

# 耐震性貯水槽の取扱いを地域でも促す

**議員** 先般改定された蔵市地域防災計画にも定められている耐震性貯水槽の取扱いにつき、自主防災会等で自主的に取り扱いがなされるよう促すべきと考えるが、市の見解についてはどうか。

**市民生活部長** 昨年度より地区ごとに自主防災会を対象とした耐震性貯水槽の操作訓練を実施している。自主防災会単独での取扱いについては現段階では安全面や衛生面などの課題もあり、当面は自主防災会の方を対象とする訓練

の実施を継続していきたい。

**議員** 自主防災会の方に取扱いについていただくようにするための課題はなにか。

**水道部長** 訓練を行う場合、その前後で必ず貯水槽内の水質検査を実施し、より安全のための配慮をしている。自主防災会などで自主的に実施するとした場合、この点をどうするかという課題が生じる。また、いざ有事の際には訓練どおりに行えないことが多々あるので、訓練を繰り返し行い、資機材の取り扱いになれることが肝要と考えている。

**蔵市避難行動要支援者支援制度全体計画(案)について**

**議員** 蔵市避難行動要支援者支援制度全体計画(案)の中で作成が定められている、避難行動要支援者名簿の作成に当たり、「手上げ方式」にて名簿登録を行うということであるが、より多くの対象者が登録されるべく、能動的に広報を行うべきと考えるが、市の



おおしま こういち

見解についてはどうか。

**市民生活部長** 全体計画で定める避難行動要支援者の条件に該当すると思われる方へ案内通知を送付するほか、広報紙やホームページ等で制度の周知に努めていきたい。

## 南町2丁目・三和公園の課題について

**議員** 南町地区の三和公園のフェンスにつき、防災の観点から将来的には撤去すべきと考えるが、市の見解についてはどうか。

**都市整備部長** 三和公園は地域の方からコミュニケーションの場として親しまれ、多くの児童にも利用されている施設である。フェンスについては、経年劣化による傷みも出てきているので、今後、施設全体のリニューアルの機会などをとらえ、フェンスのあり方も含めて検討し、市民の憩いの場、レクリエーションの場にふさわしい安全性、快適性に配慮した公園整備に努めたい。



三和公園内にある耐震性貯水槽

# 要支援者対策などの 地域での防災対策

**議員** 防災対策における市民や地域の位置付け、対策についてはどのようなか。

**市民生活部長** 市民の役割は「自助」であり、促進には家具転倒防止器具設置等補助の開始、水・食料等の備蓄などの啓発を、地域での「共助」については、災害図上訓練や避難所運営訓練、耐震性貯水槽操作訓練の実施、自主防災会の防災訓練への支援、防災資器材整備の費用補助を継続して実施したい。

**議員** 障がい者などの避難行動要支援者への災害時の対策について概要と方針はどうか。

**市民生活部長** 全体計画に基づき、市と自主防災会などの連携を進めたい。対象は、避難が困難で家族などの支援も十分に受けられず、一定の障害や介護の条件に当てはまる人。「自助」や「共助」による避難を基本とし、地域社会の連携強化を推進



総合防災演習で実施された災害時要配慮者救出避難訓練

することにより、情報伝達、支援体制を整備・充実する。

**議員** 新たに設置される土のうステーションの運営についてはどのようなか。

**都市整備部長** 市民がいつでも自由に土のうを持ち出し「自助」としての浸水対策ができるよう市内7カ所の公園などに設置。土のうが不足した際の連絡や、高齢者など災害弱者への配布で自主防災会の協力があれば幸いと考えている。

**議員** 様々な場面で「共助」を担う地域の自主防災会などには一層の支援が必要。多様



すずき さとし

な活動に対応した総合的な講習会の実施などを求める。

**留守家庭児童指導室（学童保育）の増設について**

**議員** 対象が小学4年生までから6年生までに拡大されたが、2015年度の入室状況はどうか。

**健康福祉部長** 引き続き入室を希望する新5年生は全体で23人いるが、新4年生までで定員を上回るため、入室はお断りしている。増設の検討が必要と認識している。

**議員** 中央小、東小の一時的余裕教室を利用して増設されるが、その時期などどのようなに検討されているか。

**健康福祉部長** 夏季休業初日の開設を目指す。定員は各35人程度を予定する。

**議員** 他の地域での増設や指導員の拡充などの課題がある。今後の対応を期待する。

**ほかに** 「カラスの営巣対策」「蔵駅東口の環境」について質問。

# コンパクトシティ「蔵」将来 ビジョン推進プランについて

**議員** ホームページでの動画配信の内容は。

**総務部長** 専用のページを作成し、ユーチューブでの配信を行う。内容は機まつり等のイベント紹介などで、平成28年度の開始を目指す。

**議員** 例えば、市のさまざまな手続きや制度について、職員が説明する動画を作ることではないか。

**総務部長** ケーブルテレビの「ハローわらび」でそのような情報を発信している。そこらを見てもえればと思う。

**議員** ホームページはいつでも見られるので、ぜひやっていただきたい。

「使用料及び手数料の見直し」についての考え方は。

**総務部長** 指針を作成した上で、議論を行っていききたい。

**議員** 市民の負担増にならない配慮を求める。また、「国民健康保険に係る検討」について、現状の保険料の県内ランキングにおける本市の順位は。



表面(案)

裏面(案)

マイナンバー制度、セキュリティ対策を万全に（個人番号カードの見本）

低い。所得割は下から2番目に低い。

**マイナンバー制度の危険性について**

**議員** 通知カードの送付、個人番号カードの交付の日程は。

**市民生活部長** 平成27年10月以降に通知カードを送付し、平成28年1月から申請書を提出した希望者に市窓口で個人番号カードを交付する。

**議員** 韓国やアメリカでは「なりすまし」などの問題がおきているが、日本では大丈夫だという保証はあるのか。



えのもと かずたか

**総務部長** アメリカ力などは使用する身分証明書が紙ベースであり、日本ではICカードで本人確認を厳格にしている。

**議員** 例えば、DVの被害にあつていて、別の所に住んでいる方への対応等課題があるが認識は。

**市民生活部長** 現時点で国から示されていないので、わからない状況である。

## 本行われる選挙 について

**議員** 市長は3期目に挑戦するのか。

**市長** 市議会において新年度予算等の重要な案件を審議していただいているところであり、その成立に全力を尽くすのが私の責任である。しかるべき時期に表明したい。

**議員** マニフェストは市の長期計画などにも密接にかかわってくるが、どこで誰が作成しているのか。

**市長** 私の責任において、私自身が作成している。



# コミバスのベンチ設置とルート改善を求める

**議員** ベンチがある停留所はどこか。蕨駅東口入口、市民公園、三学院、サンクチュアリ入口、市立図書館など市民の要望が多いバス停にはベンチを設置してほしい。

**市民生活部長** ベンチを市で設置した停留所は、蕨駅西口、市民体育館、市立病院・保健センター、社会福祉センター、交流プラザさくら、東公民館の6カ所。ご指摘の停留所は調査し、必要性や費用面なども勘案し、検討していく。

**議員** 西ルートは長くて市役所に行くのに時間がかかる。南町4丁目下蕨通りにも乗り

入れてほしいなど、市民からの要望をどのように取り上げ、改善していく考えか。

**市民生活部長** 西ルートは錦町土地区画整理事業の進捗状況を踏まえ、再編の時期や運行ルートについて改善に向けた研究をしていく。下蕨通りは、民間バス路線と重複するなどの理由から、ルート変更には慎重な検討が必要である。

**議員** 新年度の保育園への入園希望者数と不承諾者数は。

**健康福祉部長** 入園希望者は昨年度と比較して105人増の425人で、そのうち不承諾者は135人（昨年度から14人減）。

**議員** 「蕨市子ども・子育て支援事業計画」における認可保育園の増設や地域型保育への移行については、どのような計画で進めていく考えか。

**健康福祉部長** 2019年度の0歳児から2歳児のニーズ量603人に対し、さらなる認可保育園の整備と、家庭保育室の特定地域型保育事業への移行などにより、供給見込み量を616人と見込み、ニーズにこたえようとする計画とした。

**被爆・戦後70年 蕨市平和都市宣言30周年の記念事業について**

**議員** 平和団体や市民との共催での記念事業についても検討し、取り組みを上げていく考えはあるかどうか。

**教育部長** 歴史民俗資料館、図書館、公民館では冠を付けた記念事業を実施。団体等との共催等も併せて検討する。

**議員** 小・中学校において被爆体験や戦争体験を聞く機会を設け、平和学習をさらに進めていくべきと思うがどうか。

**教育部長** 学習内容がさらに充実するよう各学校に働きかけていきたい。

**ほかに** 「地域包括ケアシステムの体制」について質問。



やまわき のりこ

## 一般質問

# ビッグシティ蕨のために、将来への投資による市の競争力強化を

**議員** 本市は、本来やるべき将来への投資を怠っている。蕨駅前が古臭くてショボいままだし、錦町区画整理は遅々として進まない。将来への投資は、私たち現役世代のみならず、子どもたち、孫たち、さらにその先の代々の子孫たちの暮らしを豊かにするためのものである。少子高齢化が進む中で、都市間競争はますます激しくなり、このままだと蕨は小さく衰退したショボくなった街「コンパクトシティ」蕨になってしまふ。本市財政は、財政指標をみると川口市

戸田市、さいたま市よりも遙かに健全になっており、攻めの投資を求めるが、将来への投資の方針はなにか。

**総務部長** 財政健全化との両立を図る観点から、国庫補助金や基金残高の確保に努めながら優先順位をつけ、身の丈に合った事業費を予算化している。今後はファシリティマネジメントを推進し、公共施設等の総量や資産の有効活用、計画的な維持保全などを示した公共施設等総合管理計画を策定していく考えである。

**議員** 区画整理事業は、街を住みやすくし、バリューを上げることで、人口は増え、商業も活発になり、税収も増えていく、という将来への投資の一つである。早期推進は新生会の要望でもあり、市長の公約でもある。現状の遅いペースに、市民は大いに不満である。市長は「公約達成」な

どとは言って欲しくない。今後の長期的な進捗見込みは。

**都市整備部長** 今後の事業を予定している箇所は地区内でも建物密集するなど、これまで以上に計画性が求められている状況であり、残りの要移転戸数約630棟を勘案しても、なお一定の期間は要するものと認識している。このため事業全体のバランスなども考慮し、早期完了を目指して計画的な事業推進に努めたい。

**議員** よく分かった。何が分かったかという、市長を代えないとならない事がよく分かった。

**生活保護について**

**議員** 不正受給の実態は。

**健康福祉部長** 平成27年1月末現在で45件となっており、主な内訳としては、就労収入や年金収入の未申告等によるものとなっている。

**議員** 制度に対する市民の不信感、不満をしっかりと認識して業務に励んでほしい。



ほや たけし



ぶらっとわらびの停留所にベンチの設置を

## 保育行政について

**議員** 西ルートは長くて市役所に行くのに時間がかかる。南町4丁目下蕨通りにも乗り

入れてほしいなど、市民からの要望をどのように取り上げ、改善していく考えか。

**市民生活部長** ベンチを市で設置した停留所は、蕨駅西口、市民体育館、市立病院・保健センター、社会福祉センター、交流プラザさくら、東公民館の6カ所。ご指摘の停留所は調査し、必要性や費用面なども勘案し、検討していく。

**議員** 新年度の保育園への入園希望者数と不承諾者数は。

**健康福祉部長** 入園希望者は昨年度と比較して105人増の425人で、そのうち不承諾者は135人（昨年度から14人減）。

**議員** 「蕨市子ども・子育て支援事業計画」における認可保育園の増設や地域型保育への移行については、どのような計画で進めていく考えか。

**健康福祉部長** 2019年度の0歳児から2歳児のニーズ量603人に対し、さらなる認可保育園の整備と、家庭保育室の特定地域型保育事業への移行などにより、供給見込み量を616人と見込み、ニーズにこたえようとする計画とした。

**被爆・戦後70年 蕨市平和都市宣言30周年の記念事業について**

**議員** 平和団体や市民との共催での記念事業についても検討し、取り組みを上げていく考えはあるかどうか。

**教育部長** 歴史民俗資料館、図書館、公民館では冠を付けた記念事業を実施。団体等との共催等も併せて検討する。

**議員** 小・中学校において被爆体験や戦争体験を聞く機会を設け、平和学習をさらに進めていくべきと思うがどうか。

**教育部長** 学習内容がさらに充実するよう各学校に働きかけていきたい。

**ほかに** 「地域包括ケアシステムの体制」について質問。



みんなが憧れる街を作っていこう！

## 錦町区画整理の早期推進を

**議員** 区画整理事業は、街を住みやすくし、バリューを上げることで、人口は増え、商業も活発になり、税収も増えていく、という将来への投資の一つである。早期推進は新生会の要望でもあり、市長の公約でもある。現状の遅いペースに、市民は大いに不満である。市長は「公約達成」な

どとは言って欲しくない。今後の長期的な進捗見込みは。

**都市整備部長** 今後の事業を予定している箇所は地区内でも建物密集するなど、これまで以上に計画性が求められている状況であり、残りの要移転戸数約630棟を勘案しても、なお一定の期間は要するものと認識している。このため事業全体のバランスなども考慮し、早期完了を目指して計画的な事業推進に努めたい。

**議員** よく分かった。何が分かったかという、市長を代えないとならない事がよく分かった。

**生活保護について**

**議員** 不正受給の実態は。

**健康福祉部長** 平成27年1月末現在で45件となっており、主な内訳としては、就労収入や年金収入の未申告等によるものとなっている。

**議員** 制度に対する市民の不信感、不満をしっかりと認識して業務に励んでほしい。

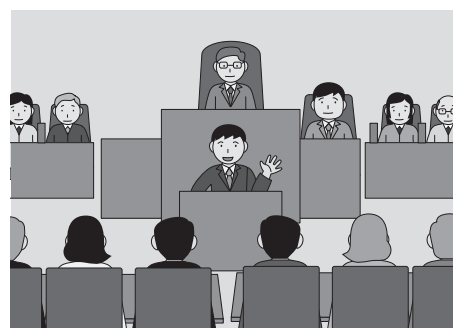




# る議案等に対する賛否結果

議案番号	議案名	新生会	共産党	公明党	民主党	無所属	結果
議案第19号	平成26年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	平成26年度蕨市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	平成26年度蕨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	平成26年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	平成26年度蕨市立病院事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	平成27年度蕨市一般会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	平成27年度蕨市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	平成27年度蕨市公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	平成27年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	平成27年度蕨市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	平成27年度蕨市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第30号	平成27年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第31号	平成27年度蕨市立病院事業会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	平成27年度蕨市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	推 薦
議案第34号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	推 薦
議案第35号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	平成26年度蕨市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	×	原案可決

※議案第1・11・14・16・24・27・28・36号については質疑が、  
陳情第2号・議案第36号については討論が行われました。  
質疑・討論の詳細な内容は蕨市ホームページの「蕨市議会」  
からご覧になることができます。



# 平成27年3月定例会におけ

議案番号	議案名	新生会	共産党	公明党	民主党	無所属	結果
陳情第2号	ふたたび被爆者をつくらないために 現行法（原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律）の改正を求める議会決議・意見書採択のお願い	×	○	×	○	○	不採択
議案第1号	蕨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第2号	蕨市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	蕨市地域包括支援センターの職員に係る基準等を定める条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	蕨市行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	蕨市職員退職手当条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	蕨市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	蕨市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	蕨市留守家庭児童保育条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	蕨市保育園設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	蕨市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	蕨市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	蕨市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	蕨市立児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	蕨市中高層建築物の建築に係る事前公開及び紛争の調整に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	平成26年度蕨市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	平成26年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	平成26年度蕨市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決



# 蕨市議会基本条例を制定します!!

## 本年6月定例会での議決を 目指しています！

本市議会では平成23年12月に設置した議会改革推進特別委員会を中心に、全国で制定が相次いでいる議会基本条例の効果や必要性、制定の是非等を協議してきました。

その結果、今後も継続して議会改革を進めていく上で、本市議会の最高規範として議会基本条例の制定が必要不可欠であるとの考えに至ったことから、議員の手により案文を作成し、案文の審査やパブリック・コメントを経て、現在は本年6月定例会での議決を目指して事務手続きを進めているところです。

議会基本条例の制定は議会改革のゴールではありません。これを契機に議会改革をさらに進め、市民の皆様のために歩んでいきたいと思いますので、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

## 議会基本条例が制定されると……



この他にも「市長等から議員への質疑・質問の趣旨確認」や「議員から市長等への説明・資料要求」「危機管理体制の整備」等が規定される見込みです。



## 議会基本条例って何？

議会が市民の負託に応えるために役割と責任を明確にし、市民福祉の向上や市政の発展に寄与すること等を目的に制定する条例です。

### 蕨市議会基本条例(案)の構成

- 第1章 総則（第1条・第2条）
- 第2章 議会、議長及び議員の活動原則等（第3条～第5条）
- 第3章 市民と議会との関係（第6条～第8条）
- 第4章 議会と市長等との関係（第9条～第13条）
- 第5章 自由討議の保障（第14条）
- 第6章 委員会の活動（第15条～第17条）
- 第7章 政務活動費（第18条）
- 第8章 議会の権能の強化（第19条～第24条）
- 第9章 議員の政治倫理、定数及び待遇（第25条～第27条）
- 第10章 危機管理（第28条）
- 第11章 最高規範性、見直し手続及び議会改革の推進（第29条～第31条）
- 第12章 雑則（第32条）

### 附則

※本条例（案）の全文や、パブリック・コメントの実施結果は、蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧になることができます。

## 編集後記

この6月号が皆様のお手元に届く頃には、往來していた選挙カーも消え、まちは静けさを取り戻していることでしょう。選挙とはいえ、1週間お騒がせして申し訳ありませんでした。

今回の選挙で当選した新市議会議員は、7月20日から新たなスタートを切りますが、現在の市議会議員17名は、今任期最後の6月議会に臨む、いわばバトンゾーンであります。

4年に1度の選挙というハードルを越えた当選議員で組織される市議会は、「不連続の連続」を継承しつつ、市民の皆様と共によりよいまちづくりを進めるべく、さらなる努力をお誓い致します。

## 議会だより編集委員会

委員長 大石 幸一  
副委員長 梶原 秀明  
委員 小林 利規  
大嶋 公一  
比企 孝司  
一関 和一